

国有林野所在市町村の魅力紹介



秋田県仙北市

秋田森林管理署

仙北市は秋田県の東側に位置し、中央に水深日本一の田沢湖があり、東に駒ヶ岳、南に仙北平野を望みます。豊かな自然と長い歴史を持つ東北有数の観光地として、訪れる人を四季折々に違った表情で出迎えてくれます。

◎江戸時代より城下町として栄え、現在は重要伝統的建造物群保存地区にも選定されている角館。春、この風情ある町並みに咲き乱れるのは、武家屋敷の庭に植えられた何本ものシダレザクラです。中には樹齢300年を超えるものもあり、当時の人々が愛した景色を今に伝えています。



武家屋敷通りのシダレザクラ

◎ダイナミックな景観が魅力的な秋田駒ヶ岳。



秋田駒ヶ岳、大焼砂より田沢湖を望む景色

夏でも雪の残る山頂付近は「秋田駒ヶ岳高山植物帯」として国の天然記念物に指定されており、数百種もの花々が自生しています。

◎秋になると、仙北市の山々は一面美しい紅葉に染め上げられます。黒湯温泉や抱返り溪谷をはじめ仙北市には紅葉スポットが数多くあり、色とりどりの紅葉に抱かれるような景色を楽しむことができます。



黒湯温泉の紅葉

◎乳頭山の山麓には鶴の湯、黒湯をはじめとする七つの名湯が楽しめる乳頭温泉郷があり、趣ある茅葺き屋根と乳白色の露天風呂が魅力の鶴の湯温泉は、寛永15年（1638年）に二代目秋田藩主・佐竹義隆公が湯治に訪れたという記録も残る歴史ある温泉です。冬の真っ白な雪と湯けむりに包まれたその姿は北国の秘湯のムードを思う存分味わわせてくれます。



鶴の湯温泉の冬景色

お問合せ先：仙北市観光課 Tel. 0187-43-3352